

2024年5月15日

千葉県知事 熊谷俊人 様

日本共産党浦安市委員会 及川國壽
日本共産党浦安市議会議員 みせ麻里

浦安市に千葉県立保健所の設置を求める要望書

日頃より、県民のためにご尽力されていることに敬意を表します。

「浦安市内に保健所を設置して欲しい」という市民要望は新型コロナウイルス感染症前からありましたが、保健衛生行政がパンデミックによる非常事態に直面し、市民は生命の危険にさらされ、「なぜ、市内に保健所が無いのか、設置すべき」という意見が市民と行政との共通の認識となっています。

2023年第19週以降から2024年第16週までのインフルエンザと新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移の通り、感染流行は繰り返され、新型コロナウイルスの感染が減った時期でもインフルエンザの感染が多くなり、小中学校の学級閉鎖などが頻発していました。コロナ罹患後の症状（いわゆる後遺症）やワクチン接種後の副反応による健康被害に苦しむ市民への支援も喫緊の課題です。

2023年5月8日より、新型インフルエンザ等感染症はいわゆる2類相当から5類感染症に変更されています。新型コロナウイルス感染症への対応は、先月末に通常の医療提供体制への移行期間を終了し、4月以降は通常の医療提供体制とすることとされ、千葉県の新型コロナワクチン副反応等専門相談窓口も先月末で終了されています。しかしコロナ自体が消滅したわけではなく、「全数把握」から全国5000の医療機関からの報告をもとに公表する「定点把握」に変更されたため、感染や後遺症の実態が市民から見えなくさせられてしまいました。

今後新たな感染症が発生しないという保障はどこにもありません。浦安市は東京ディズニーランドや多くのホテル、大型商業施設、大学などにより、昼間人口が大変多くなっています。現状の市川保健所の業務ひっ迫状況からも、浦安市に独自の保健所を設置することは急務となっています。

保健所の職員の増員と検査課の復活などの機能強化を図っていただくとともに、浦安市に一日も早く保健所を設置していただくよう要望いたします。

以上